

主な村づくり事業

【住宅リフォーム等補助事業 408万円】

村内建築関連産業の活性化と生活環境の向上を目的に住宅リフォーム等に対し補助金(1/4上限20万円)を交付しました。10月より実施し28件の申請がありました。



【防災・減災対策事業 270万円】

災害時の備えとして、事業費のうち、宝くじ助成金100万円を活用し、発電機2台、投光器6台を整備しました。また減災、被災時の初動対応マニュアルとして、世帯用の防災マップと個人向け防災ハンドブックを作成しました。



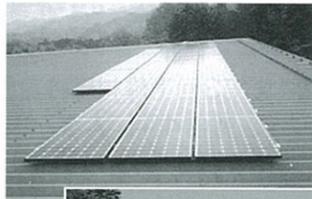
【道路新設改良舗装事業 2,733万円】

村道1号線阿知原地区などの幹線道路や、集落を結ぶ生活道路の改良舗装工事を4箇所実施しました。写真は国道151号線阿知原入口から入った加賀美手前の改良後の道路です。



【環境にやさしい公共施設等整備事業 1,980万円】

きめ細かな臨時交付金を活用し、インドアスポーツセンター、弓道場に太陽光発電システムを設置しました。また、いきいきらんど、図書館、そばの城など照明のLED化・効率化を図りました。



【資材支給事業 883万円】

本年度も村内62箇所を実施され、支給された資材費のうち、100万円は元気づくり支援金(県費)が活用されました。



特別会計の収支決算

会計区分	歳入 (対前年比)	歳出 (対前年比)
国民健康保険	3億7,162万円 (10.1%の増)	3億3,672万円 (9.1%の増)
後期高齢	3,616万円 (2.9%の増)	3,595万円 (2.4%の増)
介護保険	3億5,273万円 (0.1%の減)	3億5,259万円 (2.1%の増)
村営水道	1億1,240万円 (27.9%の減)	1億1,101万円 (26.8%の減)
計	8億7,291万円	8億3,627万円

村民ひとり当りの納税額
78,955円(法人除く)

村民税	固定資産税	軽自動車税	たばこ税
29,846円	19,448円	2,875円	4,831円

実質公債費比率トップ5

全国		県内	
1位 十島村(▲6.3)	鹿児島県	1位 下條村(▲3.5)	
2位 江戸川区(▲4.5)	東京都	2位 軽井沢町(0.6)	
3位 杉並区(▲4.0)	東京都	3位 佐久市(4.2)	
4位 下條村(▲3.5)	長野県	4位 南牧村(4.9)	
5位 江東区(▲2.6)	東京都	5位 川上村(5.9)	

平成23年度決算における財政健全化比率について

平成19年度から、公表が義務づけられました「地方公共団体の財政の健全化に関する法律(財政健全化法)」により本村の財政健全化比率を公表します。下條村の平成23年度決算に基づく「健全化判断比率」「資金不足比率」等は以下とおりで、一般会計、特別会計共に黒字となり、全国的にもトップクラスの健全な財政運営が行われています。

単位:%

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率
平成23年度決算健全化判断比率	-	-	▲3.5	-	-

※実質赤字、連結実質赤字は赤字でないため「-」で表示しています。
※将来負担比率は、借入金や将来負担する実質的な負債がないため「-」で表示しています。
※資金不足比率は、公営企業(水道特別会計など)の資金の不足を示すもので黒字のため「-」で表示しています。

財政指標等の推移

年度	財政力指数	実質公債費比率	経常収支比率
19	0.230	5.3	72.1
20	0.234	3.5	68.9
21	0.231	▲0.2	64.9
22	0.221	▲2.4	61.8
23	0.218	▲3.5	64.7

平成23年度決算のあらまし

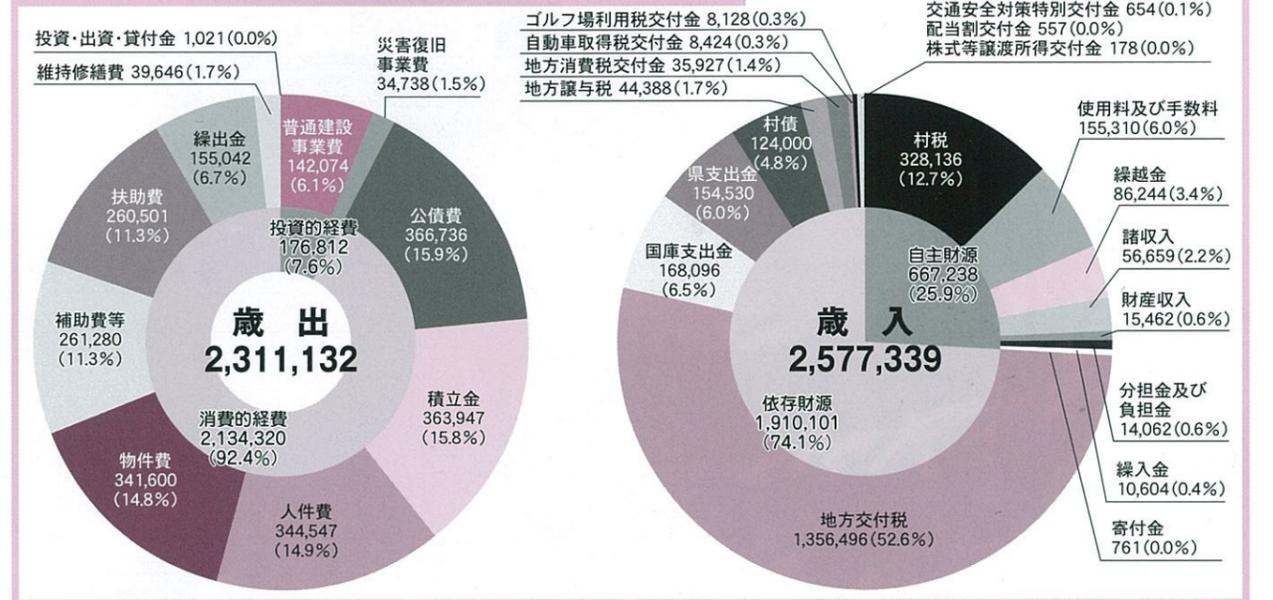
◆◆◆ 23年度も健全な財政運営に努めました ◆◆◆

平成23年度一般会計をはじめとする各会計の歳入歳出決算が9月の定例議会で認定されました。一般会計では歳入が25億7,734万円、歳出が23億1,113万円と差し引いた形式収支は2億6,621万円の黒字となりました。また翌年度に繰り越すべき財源404万円を控除した実質収支2億6,216万円のうち1億8,000万円を積立し、8,216万円を翌年度へ繰り越しました。

また、財政の健全度を示す指標として平成19年度から公表が義務付けられた「実質公債費比率」は、昨年数値より更に1.1%下がり、▲3.5%と前年度同様、平成23年度もマイナスとなり県下1位、全国でも4位(1,742市区町村で)とトップレベルの健全な財政運営が示されました。

※1 自治体の財政健全具合を示す指標で、公営企業会計も含む、一般財源に占める借入れ返済額の割合を示すもので、数値が高くなるほど財政を圧迫しています。

平成23年度歳入歳出決算状況 (単位:千円)



村民ひとり当りに使われたお金 556,095円(目的別歳出)

議会費 9,261円 (1.7%) 議会運営に	農林水産業費 17,522円 (3.1%) 農林業の振興と活性化に	教育費 39,001円 (7.0%) 教育のために
総務費 124,160円 (22.3%) 職員給与など行政運営と積立金	商工費 16,353円 (2.9%) 観光・商工業の振興と活性化に	災害復旧費 8,359円 (1.5%) 道路、河川、水路、農地の復旧に
民生費 167,880円 (30.2%) 福祉や将来の暮らしのために	土木費 24,827円 (4.5%) 道路整備など住みよい村のために	公債費 88,243円 (15.9%)
衛生費 37,955円 (6.8%) ゴミ処理や予防衛生に	消防費 22,534円 (4.1%) 防災活動や災害予防に	人口 4,156人 H23.4.1 現在